

福井県公安委員会 開催概要

令和2年5月21日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 包括的案件



〈報告事項〉

(1) 家電量販店等を騙った特殊詐欺被疑者（キャッシュカード詐欺盗）の検挙

県警察から、家電量販店等を騙った特殊詐欺被疑者の検挙について報告があった。

委員から「特殊詐欺と認知した家族からの通報により今回の事件検挙に繋がった事を見ると、今までの警察の広報活動が実を結んできていると強く感じるとともに、改めて広報活動の大切さを認識した。」との発言があった。

委員から「短時間で検挙できたのも日頃の訓練の賜だと思う。今後も同種事案の検挙実績を上げていただき、県民が安心して暮らせる環境を作っていただきたい。」との発言があった。

委員から「迅速な対応、他県警との連携、地域住民への広報、この3点を十分に踏まえ、これからもこのような事案を撲滅して欲しい。また、背後関係等未解明の部分についても、今後しっかりと捜査していただきたい。」との発言があった。

(2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大下における県内の治安情勢及び県警察が講じた各種対策

県警察から、新型コロナウイルス感染症感染拡大下における県内の治安情勢及び、県警察が講じた各種対策について報告があった。

委員から「外出自粛により懸念されていた児童虐待及びDV事案は、年々増加傾向にはあるものの、今回の報告によると認知件数や児童通告件数が非常に増えてきており、実情はもっと多いのではないかと思われる。引き続き他機関と連携をとって事案防止に取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「緊急事態宣言中、県内では大きな混乱や事件等がなかったことは、前例もなく手探り状態で頑張ってこられた県警察の成果だと思う。この先も感染対策の継続は必要なので、状況に応じた勤務環境や勤務制度の見直しなどに取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「非常事態の中、感染者を1人も出すことなく体制を確保し、県民の安全と

安心を維持し続けていることに対し感謝申し上げたい。県警察の対策は次の波が来ても大丈夫だろうと安堵感を持って今回の報告を聞いた。今後も継続して対策を講じ、治安維持に万全を期してほしい。」との発言があった。

(3) 特殊詐欺防止対策の推進状況（令和2年4月末）

県警察から、本年4月末までの特殊詐欺防止対策の推進状況について、新型コロナウイルス感染症に関連した防止対策とあわせて報告があった。

委員から「金融機関やコンビニエンスストアの方の声掛けは非常に功を奏していると感じる。被害防止のため、広報を含め非常にきめ細やかな対策をとられているので、今後も継続してほしい。」との発言があった。

委員から「新型コロナウイルス対策に係る特別給付金を狙い、特殊詐欺の増加も懸念される。福井県では高齢者の被害が多いとのことなので、高齢者に対する啓蒙、啓発活動を重点的に行ってほしい。」との発言があった。

委員から「2年続けて特殊詐欺被害の件数が減少している県警察の努力に対し敬意を表したい。新たな手口が次々と出てくるが、地道な対策を積み重ね、今後も被害の防止に努めていただきたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 令和2年度における留置施設の実地監査実施要領等

令和2年度の県下留置施設に対する実地監査の実施について説明を受け、これを決裁した。

(2) 風営適正化法に基づく指定機関への試験事務の委託

風営適正化法に基づく指定機関への、遊技機の型式検定に関する試験事務の委託について説明を受け、これを決裁した。

(3) 風営適正化法施行条例の改正

風営適正化法施行条例の一部改正について報告を受けた。

(4) 警察職員の援助要求

他府県公安委員会に対し行っている警察職員の援助要求について、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言に伴う措置として取り下げる旨の説明を受け、これを決裁した。

(5) 集団行動に関する許可事務専決状況報告

令和2年4月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（5月21日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取6件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。